講　演　会

題目：奇妙な液晶相サーモトロピックキュービック相

講師：沓水　祥一　先生
（岐阜大学工学部・助教授）
（九州大学先導物質化学研究所・客員助教授）

日時：平成 18 年 1 月 31 日（火）13:30 より

場所：筑紫キャンパス・先導物質化学研究所　111 室

要旨：サーモトロピックキュービック相は、ほとんどの液晶相の秩序構造が解明された今日において、未解明の相の一つである。本セミナーでは、筆者がこの奇妙な液晶相にかかわるようになったいきさつをはじめとして、構成分子の化学構造は極めて簡単であるにもかかわらず、他の液晶相と比較して構造や物理化学的な性質上、いかに多くの興味深い特徴を持つかについて紹介したいと考えている。

沓水先生は、高分子ミクロ相分離系やキュービック液晶など３次元の長距離秩序を有するソフトマターの分野で第一線でご活躍されており、特にサーモトロピックキュービック相の熱力学的および構造論的なアプローチによるご研究は世界的に知られています。異方的な形状の分子が集合してなぜ等軸晶系の対称性を生み出すか、という問題は分子組織学にとって根元的な課題であり、分子のナノ組織構造を制御しようとする上で明確に理解すべき問題でもあります。本講演では、数ある液晶相の中でも極めて珍しい存在で多くの特異な性質をもつ相として知られているサーモトロピックキュービック相の基礎について解説していただく予定です。多数ご来聴くださいますよう案内申し上げます。

連絡先
菊 池　裕 嗣
〒816-8580
福岡県春日市春日公園６－１
九州大学先導物質化学研究所
Tel/Fax: 092-583-7797
e-mail:kikuchi@cm.kyushu-u.ac.jp